

なびつま

高砂商工会議所報

令和5年7月1日発行 <https://www.takasago-cci.or.jp>

「高砂海浜公園」



特集 曾根の松に石の宝殿。高砂を訪れた俳人 小林一茶

高砂商工会議所創業支援サービス「up with takasago」完成! / 観光・飲食部会「わたしたち、お米作りはじめました!」

- 会議所の動き 令和4年度事業報告・収支決算
- 会員インタビュー 人とのつながりを大切に! すべてはそこから
- レディース ゴー 本日も完売しました! 63歳で始めた豚饅屋さん

VOL. 269

感動が人をつくる。人が未来をつくる。

あなたはなにから取り組まますか?

SUGS

株式会社 阪技

本社 〒676-0017 兵庫県高砂市荒井町東本町 19-23
 TEL 079-443-4405 (代)
<https://www.hangi.co.jp>

Boulangerie
HONDA
 ブランジェリー ホンダ

断面がキュートで
 映え間違いのない
缶ケーキ

ふわふわ食感がクセになる
生ドーナツ

NYで話題沸騰のクロワッサン
**シュプリーム
 クロワッサン**

アイスのカタチが
 可愛いと大人気
アイスぱん

Boulangerie Honda new product

※店舗によっては取り扱いのない商品がございます。取り扱い商品につきましては各店舗までご確認をお願い致します。

Boulangerie
HONDA
 ブランジェリー ホンダ

姫路総本店 tel 079-240-5534 兵庫県姫路市二階町48番地
 営業時間/11:00~18:00 定休日/月・火曜日

高砂北浜店 tel 079-287-6558 兵庫県高砂市北浜町西浜1208-41
 営業時間/9:00~18:00 定休日/月曜日

もくじ

- ◎
- 2 会議所の動き 令和4年度事業報告・収支決算
- ◎
- 4 会議所の動き 第1回企業活動PR事業実施!!
- ◎
- 5 レディース ゴー 本日も完売しました!
63歳で始めた豚饅屋さん
- ◎
- 6 会員インタビュー 人とのつながりを大切に!
すべてはそこから
- ◎
- 7 クローズアップ 高砂商工会議所創業支援サービス
「up with takasago」完成!
- ◎
- 7 クローズアップ 観光・飲食部会『わたしたち、
お米作りはじめました!』
- ◎
- 8 高砂ゆかりの人々 曾根の松に石の宝殿。
高砂を訪れた俳人 小林一茶
- ◎
- 9 私のお気に入りのお店 お客様に寄り添う料理と接客
- ◎
- 9 私の宝物 7年目を迎えたスープのお店
- ◎
- 10 会員のひろば 活動報告
- ◎
- 11 会員のひろば お知らせ
- ◎
- 12 会員のひろば お知らせ
- ◎



今月の表紙

「高砂海浜公園」

日本の白砂青松100選にも選ばれている風光明媚な公園で、市民の憩いの場になっている。

「なびつま」とは…

古代には、現高砂地域の大半は加古川の旧流路中か海中にあり、河口付近には砂州が発達して、島のようになっていました。『播磨国風土記』には、「郡の南の海中に小嶋あり。名を南毗都麻ななびつまと曰ふ」とあります。景行天皇の妻つまと訪い伝承で有名なこの南毗都麻ななびつま（隠妻）島は、加古川河口部付近にあったと推測されています。 たかさご史話59 古代高砂の景観より

この会報を通して会員と会議所、会員相互の交流を深めるだけでなく、地元「高砂」のことをもっと知ろうという願いを込めています。

通常議員総会 開催

令和4年度

事業報告・収支決算

令和4年度の本所事業及び収支決算等を審議する通常議員総会が6月20日(火)生石研修センターにて開催されました。

同総会では、福島会頭をはじめ役員・議員約50名が出席して開かれ、会頭挨拶のあと、議事録署名人を指名し、議事に入りました。

議案(1) 常議員の補欠選任について

議案(2) 前専務理事の退職金について

議案(3) 令和4年度事業報告について

議案(4) 令和4年度収支決算について

を審議し、原案通り承認されました。続いて、報告事項に入りました。

報告(1) 議員職務執行者変更について

報告(2) 稲荷会計収支決算について

報告(3) 令和4年度中小零細事業所従業員健康診断推進事業について

報告(4) 令和4年度各部会活動報告について

報告(5) 新入会員について

報告(6) 退会会員について

が報告され、通常議員総会は閉会しました。令和4年度事業報告、収支決算概要は次のとおりです。

I 総括的概要

コロナ禍も3年目となり、経済活動は徐々に正常化に向かっておりますが、元では複合的要因による物価上昇が企業経営に甚大な影響を及ぼし、厳しい経済情勢が続いています。しかしながら、関西経済復活のカギを握る大阪・関西万博の開催まで2年を切り、成功に向けて機運が高まりつつあります。

さて、当所は昨年11月に第29期がスタート致しました。コロナ禍への対応支援を優先しながら、それぞれの特色を活かした部会事業、よりよいまちづくりを目指した行政への提言、ものづくりや特産品等、高砂の魅力発信を中心に役員・議員の方々をはじめ会員事業所のご協力のもと様々な事業を展開することができました。

ビジネス支援においては、コロナ禍や資源・物価高に対応した各種支援金の申

請サポート、3回目の追加職域接種の実施、デジタル化推進に向けた取組み支援に注力しました。部会事業では「SDGs」「ゼロカーボン」等グローバルなテーマや、「ふるさと納税」を活用した販売促進セミナー、高砂の観光名所とグルメを巡る「高砂結びのバスツアー」等、地域特性を活かした事業を企画・開催致しました。また人生100年時代、サイバー攻撃対策といった時代のニーズに沿ったテーマでのセミナーも開催致しました。

さらに今年度は、国の「共同・協業販路開拓支援事業」として、「高砂ものづくり」をテーマに東京・大阪・サンフランシスコで開催された展示会へ出展し、会員事業所の販路開拓と同時に、ブランディング支援に協力致しました。

本年の干支は「癸卯（みずのと・う）」で、これまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍する年になると云われています。また第28期の運営方針である「いい会議所をつくりましょう」を継承しながら、商工会議所の存在意義を存分に発揮できる年度に昇華させていきたいと

考えております。

令和4年度の主な事業活動は、以下の項目に掲げるとおりです。

1. ビジネス支援（中小企業事業発展のために）

- (1) コロナ禍への対応支援
- (2) ニューノーマルに対応した施策の推進

(3) 中小企業経営支援

- (4) 創業者・事業承継者等への支援
- (5) 人材確保・人材育成に対する支援

(6) ものづくりに対する支援

- (7) 商業・サービスの活性化に対する支援

2. 都市力創造地域経済活性化のために

(1) インフラの基盤整備推進

- (2) 観光資源の開発・整備と観光客誘致対策事業への支援

(3) 商工会議所プレゼンスの発揮

3. 組織力向上（商工会議所活動基盤強化のために）

- (1) 会員の拡大と持続可能な組織の創生
- (2) 会員事業所向けサービス事業の強化
- (3) 商工会議所活動基盤の強化

令和4年度 高砂商工会議所 収支決算

自 令和4年 4月 1日
至 令和5年 3月31日

一般(公益・収益を含む)

小規模事業支援費(中小企業) 単位:千円

収入の部				収入の部			
科目	決算額	予算額	比較増減(△)	科目	決算額	予算額	比較増減(△)
1. 会費	36,922	36,610	312	1. 県補助金	37,854	39,401	△1,547
2. 負担金	412	400	12	2. 雑収入	412	400	12
3. 事業収入	39,312	37,199	2,113	3. 繰入金	9,064	8,000	1,064
4. 交付金	46,658	17,789	28,869				
5. 寄付金	900	0	900				
6. 雑収入	4,495	9,100	△4,605				
7. 繰入金	4,804	4,910	△106				
8. 繰越金	9,907	1,284	8,623				
合計	143,410	107,292	36,118	合計	47,330	47,801	△471
支出の部				支出の部			
科目	決算額	予算額	比較増減(△)	科目	決算額	予算額	比較増減(△)
1. 事業費	68,430	44,048	24,382	1. 給与費	38,625	38,503	122
2. 管理費	45,409	49,395	△3,986	2. 福利環境整備費	1,391	1,064	327
3. 退職積立金	390	720	△330	3. 旅費	166	455	△289
4. 選挙費	362	300	62	4. 事務費	549	486	63
5. 繰入金	10,864	11,200	△336	5. 指導事業費	1,929	1,650	279
6. その他支出	254	0	254	6. 施策普及費	393	350	43
7. 予備費	0	1,629	△1,629	7. 事務局長設置費	4,175	4,156	19
8. 繰越金	17,701	0	17,701	8. 資質向上対策費	0	95	△95
				9. その他の事業費	102	100	2
				10. 予備費	0	942	△942
合計	143,410	107,292	36,118	合計	47,330	47,801	△471



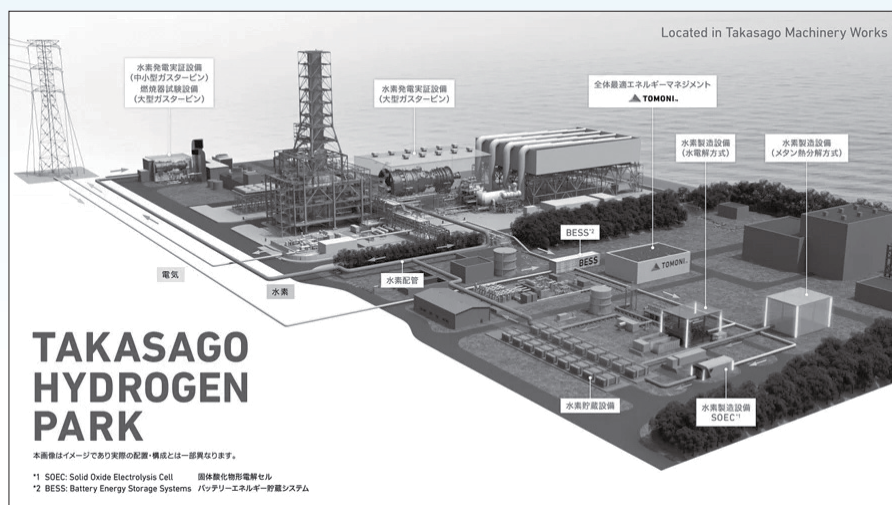
第1回企業活動PR事業 実施!!

去る5月23日(火)、ふれあいの郷生石研修センターにおいて、本所 令和5年度の重点事業の一つとして計画しております「企業活動PR事業」を実施いたしました。第1回目となる今回は、三菱重工業(株)高砂製作所の田中所長をお招きして、「水素製造発電一貫システム(水素パーク)によるゼロエミッション火力開発と実証への取り組み」というテーマでご講演いただきました。

講演では、まず三菱重工業(株)高砂製作所の概要説明があり、水素ガスタービンの役割、開発について、また水素・アンモニアガスタービンについての専門的なお話がありました。さらに水素製造から発電までにわたる技術を、世界で初めて一貫して検証できる設備として話題となっている現在建設中の「高砂水素パーク」についても触れ、カーボン・ニュートラルに向けた壮大な取り組みについて、終始熱のこもった講演となりました。

講演後、参加された方々からは、「具体的な数字も盛り込まれ、自社の取り組みにも大いに参考になる大変いいお話でした!」「専門的な内容を分かりやすく説明していただき、とても有意義な講演でした」との声をいただきました。また「ずっと高砂に住んでいますが、世界に誇れるこんなにすごい製品が地元で作られていたことを知らなかったので、お話が聞いて良かったです。」という方もおられました。

この事業は、高砂に生産拠点を置く企業の活動と、その活動がもたらす地域経済振興への多大な貢献を広く知っていただく目的で実施しており、今後も定期的に各企業の活動を紹介していく予定です。第2回目は、8月3日(木)15時から、(株)カネカ 高砂工業所の落合所長をお招きして、「(株)カネカ高砂工業所の取り組みについて」(仮題)というテーマでご講演いただく予定となっておりますので、皆様奮ってご参加の程お願い申し上げます。



第2回『企業活動PR事業』

日時: 令和5年8月3日(木) 15:00~16:00

会場: ふれあいの郷生石研修センター (高砂市阿弥陀町生石61-2)

講師: 株式会社カネカ高砂工業所 執行役員高砂工業所長 落合 計夫氏

テーマ: 「(株)カネカ高砂工業所の取り組みについて」(仮題)

申込先: 右記QRコードからお申込みください。

問合せ先: 高砂商工会議所 総務課 TEL: 079-443-0500 FAX: 079-442-0369



Lady's Go

レディース ゴー



実幸さんと三男の弘樹さん

本日も完売しました！

63歳で始めた豚饅屋さん



実幸豚饅
杉本

実幸さん

夫が60歳の時に脳梗塞を発症。このときは懸命なりハビリを行って職場復帰もできたが、2019年、67歳の時に再び脳梗塞で倒れ、今度是要

店を開く動機になったのだという。

「この時も、会社勤めをしていた」とも、介護施設で働いていた実幸さんが、23歳で結婚。三人の男の子を授かり、「誰かのために何かをする」というのが私の生きがい。周りにとって居心地の良い人になりたかった」と話すように、夫や子供たちのために全力を尽くすのが自分の仕事だと思ってきた実幸さん。それが自分勝手な思い込みだと分かったことが、店を開く動機になったのだという。

子どもの後押しもあって店を

高砂銀座商店街の西寄りの一角に今年4月22日にオープンした豚饅頭のテイクアウト専門店「実幸豚饅」。赤い地色の看板に店名と、「実る幸せ」のキャッチコピーを記したお店で、そのオーナーが今回登場いただく杉本実幸さん、63歳である。

介護度3の状態に陥った。加えて高齢の実父がケアハウスのお世話になるようになり、実幸さんは夫の介護と父親の世話に追われていた。「誰かのために何かをする」ことが生きがいだと思っていた実幸さんにとっては、ごく当たり前のことだったが、息子たちはそう思っておらず、「お母さんにもお母さんの人生がある。もっと自分のために生きたら？」との指摘を受けた。このことが「豚饅の店」開店の大きなきっかけになったのだと話す。

銀座商店街に店舗を確保

で、店舗を探すことになったが、夫君の介護が必要だから自宅から近い場所と心に決め、高砂商工会議所に相談したり、高砂銀座商店街の何人かの方々から聞き込んだのが、商店街の一角にあった「鉛筆工房」が店じまいするということだ。「あそこなら自宅へ5分で戻れるし、夫の介護と両立できる」と思い、借りることに決めたのだという。

「誰かのために何かをする」ことが生きがいだと思っていた実幸さんにとっては、ごく当たり前のことだったが、息子たちはそう思っておらず、「お母さんにもお母さんの人生がある。もっと自分のために生きたら？」との指摘を受けた。このことが「豚饅の店」開店の大きなきっかけになったのだと話す。

もともと料理が好き。特に豚饅が好物で、神戸に出かけて買い求めるほか、自分でも豚饅作りに挑戦し、作ったものを友人たちにプレゼントして好評を得ていた実幸さんは、子供たちからの指摘を受けて反省。「子供たちが言うように、残りの人生は豚饅作りを通して自分らしく生きてみよう」と思い至ったのだという。もちろん、実際はそう簡単にはいかず、悶々とした日を送っていたが、たまたま仕事を辞めて家にいた三男の弘樹さんが「僕が手伝ってもええぞ」と言ってくれたので、開業する決心がついたのだと話す。



【メモ】 実幸豚饅
高砂市高砂町鍛冶屋町1397-1
☎080-3863-2541
営業時間/10:00~
材料が無くなり次第、閉店
定休日/日曜日・月曜日

の味を求めて試行錯誤を続け、皮作りや餡作りに励んだ結果、「ある時、何を何グラム、何を何グラムという配合の決め手が私の中に降りてきたのです」と実幸さん。その神がかり的なひらめきの結果が、実幸さんの名前を取った今の豚饅だという。

中力粉や薄力粉を配合して作る皮は一日寝かせて発酵させ、餡(具)には豚肉と産地にこだわった玉ねぎを用い、あんまんの餡は北海道産の小豆を使ったこしあんにすることに決めたが三男の弘樹さんの提案で「すじこん」も入れることにし、三種類ある実幸豚饅の完成を見たのだ。

実幸さんはそれをケアハウスに入居している父親にも試食してもらったが、すでに食べ物が喉を通らなくなっていたにもかかわらず、実幸さんが作った豚饅頭はその柔らかさ、ジュシーさから喉を通り、「おいしい、おいしい」と喜んでくれたという。

こうして今年4月にオープンした実幸豚饅だが、SNSなどで評判が評判を呼び、一日の目安として百五十個分の材料を用意しているが、早々に売り切れてしまうことも少なくない。まさに千客万来だが、毎週日曜日と月曜日はあえて休業。岡山と神戸にいる孫たちと会える日を取っておきたいからだとそう、このときばかりは、どこにでもいる、おばあちゃん顔の顔が覗く実幸さんだった。

人とのつながりを大切に！ すべてはそこから



取引先から贈られた賞状も

高砂商工会議所の会員に、企業人としての活動やモットーなどについて聞くこのコーナー。今回は給湯器事業などに取り組むハリマソーラの代表取締役・前田佳祐さんに事業の内容や今後の抱負などについてうかがってみました。



株式会社ハリマソーラ販売
代表取締役
前田 佳祐さん

御社は創業42年とか？

はい。妻の父、私にとつては義理の父にあたる現会長が1981（昭和56）年に創業。2018年に私がバトンを譲り受け社長業に取り組んでいます。

主な事業は？

義父が始めた当時の省エネ機器の代表格だった太陽熱温水器事業からスタートしました。

屋根に大きなタンクを取り付け、太陽熱で湯を沸かす太陽熱温水器は当社がいち早くスタートさせたという歴史があり、ハリマソーラの名前は広く知られています。

今ではエコキュート、電気温水器、ガス給湯器、石油給湯器事業、太陽光システム事業、リフォーム事業、空調機器事業などに取り組んでいます。

給湯器という点、故障して急にお湯が出なくなるといったトラブルが心配になりますか？

はい。給湯器の場合は、取り付け

るだけじゃなく、いざという時の修理や交換工事などが大きな課題になってきます。そのために当社では朝お電話を頂いたら、その日の夕方には社員がうかがい、トラブルを解決するというスピーディな対応を行っています。

取り付けて終わり、ではないわけですね？

はい。むしろ取り付けてからお付き合いが始まるという感じで、当社ではお客様と長いお付き合いをさせていただくために、毎年1万軒のお客様に年賀状を送っています。当社が設置した給湯器の調子はいかがですかとか、点検や修理の必要はありませんか等のお尋ねをするもので、人と人のつながりを大切にする、創業以来の取り組みです。

これは何も給湯器に限ったことではなく、ご高齢の方は豆電球一つ交換するのも大変ですから、「何か困ったことはないですか？」とお尋ねし、「何か困ったことがあったら言うて下さいね」と、お声がけするようにしています。

たとえば、足腰の弱った高齢のお客様に「階段に手すりをつけませんか」と提案してもらおうこともあります。お客様と当社は直の関係ですから、「ハリマさん、そんなこともできるんやね？」とか「こんなことも頼まれてくれるんやね？」と話が広がっていく。当社が住宅会社のアドバイザー（下請け）だと、お客様やメーカーに直接声をかけるなどできませんが、当社の場合はアンダーでいいから、どちらに對しても直の関係でいけるのです。

前田さんご自身のことも少し……

2018年に38歳で20年間勤めて

いた鴻池運輸の高砂営業所を退職し、ハリマソーラに入りました。鴻池運輸では在庫管理や品質管理など管理畑の仕事にあたり、ハリマソーラとはまったく畑違いの仕事でした。そのため入社後はまず一から覚えることに専念し、職人さんと一緒に現場に出るなど、見習い的なこともこなしました。

また、物流会社を退職してからもつながりのある物流会社から連絡をいただき、あらゆる工事依頼をいただくようになり感謝しております。

高砂とは何のゆかりもなかった？

はい。神戸の須磨の出身ですので、勤めていた運送会社が高砂にあったという以外は地縁も血縁もありませんでした。それで地域密着型の会社の経営を引き継ぐ以上、これではだめだと思ひ、まず高砂JIC（青年会議所）に入ることから始めました。当時私は38歳で、JICは満40歳で卒業だと承知の上で、たとえ1年半の間でも地元の方から経営のやり方や考え方を学び、皆さんとのつながりができたらと思つて入会したのです。

そしてJICの卒業後は、商工会議所の青年部に入り、もっか令和5年度の副会長を務めさせてもらっています。おかげで仕事面だけでなくゴルフや釣りの仲間もできました。

前田さんがモットーにされていることは？

やはり、「人とのつながりを大切にすることです。お客様やメーカーさんに対しても、青年部の仲間たちに対しても「人とのつながりを大切に」というモットーを貫いています。それと仕事にあたっては、「これ

個人としての夢とか抱負はありますか？

私には子供が3人おり、全員がソフトテニスをやっています。今年4月に高3になった次女がソフトテニスの全国大会で優勝。中2になった長男も全国大会で優勝。長女も県大会で優勝しており、みんな頑張ってくれている。親父たる私も子供らに負けては行かないと、自分自身に発破をかけています。子供たちに負けずに頑張ること。それが私個人の夢であり抱負です。一緒に働くメンバーと創意工夫を試みながら、何事も失敗を恐れずに挑戦し続ける自分でありたいと思います。

本日はお忙しい中、ありがとうございました。



目を引くモダンで美しい社屋

高砂商工会議所創業支援サービス

「up with takasago」完成！



up with takasagoは、高砂商工会議所が運営する創業支援サービスです。イベントやセミナーの告知、公式LINEでの事業相談、さらにはオンライン上でビジネスマッチングも実施可能に。

起業を意識し始めた方から、すでに準備を始めた方まで無料で利用いただけます。

また去る6月1日(木)には、完成披露イベントを開催。「投資家から見た今後の経営の仕方とは～ハリマから世界へ～」と題し、播磨地域で創業したい、ビジネスを始めたい人に向けて人脈は？播磨でビジネスをするメリットは？押さえておきたいポイントは？など、高砂市出身の投資家 大石純平氏（ファミリーオフィスジャパン株式会社 代表取締役）を講師にお招きし、日本とアメリカの違いから資金調達や社内起業の事例紹介など、加古川市出身のベンチャー起業家 池田和哉氏（Bayspair Inc. CEO）とのトークセッション形式にて解説いただきました。当日は、24名の参加者にお越しいただき、「資本投資の仕組み」等について熱心に聞き入っておられました。

今後弊所では、up with takasagoを通じた創業支援としてイベント及びセミナーの開催や、公式LINEでは、各種支援策や当会議所事業等のお役立ち情報を随時お届けします！

是非、ご活用ください。



※QRコードから友だち追加にてご登録ください。



お問い合わせ 高砂商工会議所 中小企業振興部 TEL：079-443-0500

観光・飲食部会

『わたしたち、お米作りはじめました!』



先日の6月14日(水)に田植えも行いました！



皆様のお口に運ばれる日はまだ遠いかも知れませんが、広報「なびつま」では定期的にお米作りに関する情報を発信していきます。

また、「高砂結びのひとしなPR事業」に少しでも興味のある方、参加したい方等がいましたらお気軽にお問い合わせ下さい。

観光・飲食部会では、昨年度からの部会事業として「高砂結びのひとしなPR事業」をおこなっています。本事業は、自分たちの手で高砂市を代表する食材を作り、それを使った商品を開発・販売し、高砂市をもっと沢山の方に知ってもらい、盛り上げていこうという活動です。その食材とは「お米」です。お米はとも万能で、そのまま食べるもよし、米粉にしてスイーツにするもよしで、何にでも使える食材です。そしてこの食材をだれもが安心して食べられるようにしたいという思いから、当事業ではヘアリーベッチ農法を使いお米を栽培しています。ヘアリーベッチ農法に関する詳細は、QRコードを読み込んでご確認ください。

観光・飲食部会では、昨年度からの部会事業として「高砂結びのひとしなPR事業」をおこなっています。本事業は、自分たちの手で高砂市を代表する食材を作り、それを使った商品を開発・販売し、高砂市をもっと沢山の方に知ってもらい、盛り上げていこうという活動です。その食材とは「お米」です。お米はとも万能で、そのまま食べるもよし、米粉にしてスイーツにするもよしで、何にでも使える食材です。そしてこの食材をだれもが安心して食べられるようにしたいという思いから、当事業ではヘアリーベッチ農法を使いお米を栽培しています。ヘアリーベッチ農法に関する詳細は、QRコードを読み込んでご確認ください。

高砂商工会議所
観光・飲食部会
事務局（大江、三木、宮本）
Tel：079-443-0500





二代目曾根の松は天然記念物に指定されていた

我と来て遊べや親のない雀

これは芭蕉、蕪村とともに江戸時代の三大俳人の一人に数えられる小林一茶の代表作の一つである。ほかにも「瘦蛙まけるな一茶是に有」など、常に弱い側に目を向け、寄り添う一茶像が浮かんでくる。それは決して平坦でも、明るいとも言えなかつた一茶の生涯に通じるものかもしれない。

一茶は宝暦13年（1763）に信濃国柏原村（長野県上水内郡信濃町）の中流の農家に生まれたが、3歳の時に実母が病死。祖母に育てられていたが、8歳の時にその祖母も亡くなったため、継母が迎えられ、1年

後に弟が誕生。これにより一茶は次第に孤独をかこつようになり、14歳の時に江戸に奉公に出されることに。そのあたりの屈折は「我と来て遊べや親のない雀」の句にも表れているが、繊細かつ傷つきやすい性格だったようだ。

江戸に出た一茶は20歳ころから俳諧を学び、田舎くさい、土くさい俳句が次第に評価されるようになるが、39歳の時に父が亡くなり、継母や義弟との間で遺産相続問題が起こる。それでもやがて両者は和解。一茶も郷里の柏原村に定住し、52歳で初めて24歳年下の嫁をもらうが、もうけた4人の子供もいずれも幼くして亡くなった。家庭運には恵まれなかつたようである。



曾根天満宮の境内にある一茶の句碑

山に登って諸堂を巡拝。13日に姫路城を見て、西国街道の豆崎（高砂市）から浜街道に入るが、そのあたりの経緯を以下のように書き残している。

十三日、姫路の城を通る。書写より一里也。

先春にきく名城を見て、豆崎より高砂・曾根の別れ道に赴く。曾根の松、こゝ菅公の植給ふと。

惜い哉、片枝かれてあれば、

世の人に見よと枯たか松片え

散松葉昔ながらの掃除番

是より半道ほど、石宝殿に参るに……、

（以下、略）

茶が見たのはその二代目。樹勢が衰え、寛政10年（1798）に枯死したが、高さ7メートル、枝ぶり17メートル、幹の直径2メートルもある巨樹だった。その幹の部分も今も境内の霊松殿に保存されているが、句にあるように一茶が見物に訪れた寛政7年ごろにはすでに松の片枝が枯れていたようだ。

一茶はこのあと高砂の布舟宅で泊っている。布舟とは、以前にも「高砂ゆかりの人々」で取り上げた俳人・田中布舟のことで、一茶は13日14日に布舟の隠居所である暮桜亭に逗留。開かれた歌仙の会で、布舟邸の庭園の池と見事な桜を「先しるき前の池哉さくら哉」と詠んでいる。

また、布舟は蕪村の弟子高井几董（きとう）を通して蕪村とも交流。安永7年（1778）に几董とともに高砂を訪れた蕪村は「霧晴て高砂の町まのあたり」の句を残している。

考えてみれば、江戸時代の3大俳人のうちの2人が高砂を訪れているわけで、当時の高砂がいかに民度（知的水準、教育水準）の高い町だったかわかる。



二代目の松の幹を保存する霊松殿

曾根の松に石の宝殿。高砂を訪れた俳人

小林一茶



世の人に見よと枯たか松片え

一茶は江戸にいた30歳から36歳までの6年の間に九州、四国、畿内を行脚し、俳諧修行に励んでいる。そのうちの33歳の時に記した『寛政七年紀行（西国紀行）』に播磨での行脚を記されている。

寛政7年（1795）に讃岐の丸亀から備前を経て、西国街道で播磨に入った一茶は、3月11日に有年（赤穂市）に泊まり、翌12日には斑鳩庄（太子町）の太子山を遥拝し、書写

曾根の松とは、曾根天満宮に残る菅原道真手植えの松のことで、一

私の お気に入りの店

お客様に寄り添う 料理と接客

静かな住宅街の中にある「喫茶ステラ」。きれいな花が足元を彩る入り口から店内に入るとカウンターがあり、ママの坂本清子さんが元気な声で「いらっしゃい」と迎えてくれる。

食ベログなど、いろんなところで紹介されているお店だが、やはり一番目を引くのは「16時までモーニング」というフリーズとポリリユミーなその内容。ランチメニューと言っても不思議でないポリリユームで、これがワンコイン(500円)というのだから驚きだ。

それ以上に驚かされるのが、「臨機応変」なメニュー展開。トーストとゆで卵にサラダというのがモーニングサービスの定番だが、それにこだわることなく、客の要望でトーストをホットドッグに変えたり、若い人にはもつと野菜をとサラダを増量したり、高齢の常連客には作り置きのお湯かけを添えたりもする。店のポリシーである「お客様に寄り添う料理と接客」を文字通



社交ダンスが趣味の坂本さん



この看板が目印!

り実行しているのである。ランチメニューで人気があるのはとんかつ弁当。ポリリユームたっぷり、出前館等を通してテイクアウトするお客さんも多く、午後のティータイムにはママ手作りのシフォンケーキもよく出るという。

夜は夜で、夜定食もある。午後4時で店の昼の部を終えたママがスーパーなどに出かけて、新鮮でお買い得な食材を探して購入。夜定食のメニューに反映させるもので、お徳感があつてこちらも人気。

このほか店ではママの趣味である社交ダンスの衣装なども販売しているが、話題が豊富なママとおしゃべりが楽しみでやってくださるお客さんも多いという。これもお客さんに寄り添う接客の一つなのかもしれない。



人気のとんかつ弁当

●喫茶ステラ Stella
〒676-0018
高砂市美保里7-7 ☎079-455-8452 090-3622-9140
営業時間/8:00~16:00、17:30~22:00
定休日/不定休
アクセス/JR宝殿駅南口から徒歩約20分

私のお気に入りの店

私の宝物 ~ My Treasure ~

7年目を迎えた スープのお店

スープカフェすうぶ
高橋 美和子さん



食べ物が大好きと話す高橋さん

高砂商工会議所の裏手に昨年の4月に移転オープンした「スープカフェすうぶ」。私の店であり、かけがえのない「私の宝物」です。

以前は医療・福祉関係の仕事をしていましたが、両親の介護の必要性が生まれたので、「時間的にも融通がきく自営のお店を」と決断。何よりも「食べることが大好き」でしたので、今よりも西の方にあった店舗を借り、2016年に「スープカフェすうぶ」をオープンさせました。

乳幼児の離乳食に始まり、高齢者の嚥下食に至るまで、流動食は人の一生に密接に結びついているのでスープの専門店とし、皆さんにも可愛がっていただいていたのですが、カウンター席だけの手狭な店だったので、今の場所にあった築42年の古民家を購入。昨年移転オープン

しました。移転オープンに際しては、知り合いの工務店の方やお店の常連の方々がいるいと手伝ってくださり、調理する部屋とは別にテーブル席、カウンター席、おこた席を設けた、お客様にゆっくり寛いでいただけるカフェにすることができました。

店を開くことを快く応援してくれた夫や家族のためにも、あと10年くらいは私の宝物のお店で頑張っていきたいと思っています。

●スープカフェすうぶ
高砂市高砂町細工町1335
☎080-4649-0070
営業時間/10:00~15:00
定休日/日・月・火曜日



ゆったりと寛げる店内

私の宝物

女性起業家支援事業

～女性のためのキャリア支援セミナー～開催！

2月8日(水)と9日(木)の2日間、女性起業家支援事業 ～女性のためのキャリア支援セミナー～を実施し、総勢48名の参加があった。

講師には、(株)PR 代表取締役 木村麻子氏をお招きし、令和の新時代に、ライフスタイルに応じた自分らしく働くための女性のキャリアのつくり方、働き方の一つとして起業して働くというワークスタイル、経営者、女性の感性を活かした地域活性化や組織の活かし方等を学んでいただくことを目的として、企画。

受講生からは「一人じゃない」と心から思えた」や「夢を持ち続け、女性ならではの感性を活かし、今できることをやろうと思った」等と前向きな声があがった。



3月2日(水)と3日(木)の2日間、クリエイティブコンテンツ活用塾を実施し、総勢18事業所・20名の参加があった。当事業では、「品質や機能、性能だけでなく、ソフト面で製品の差別化やブランド力の向上を図り、クリエイティブコンテンツ活用による社内人材と社外人材との技術革新から、ものづくり現場の新たなヒントを探ることを目指す」ことを目的に、「ロゴマークやパッケージから考えるブランディング」と「なぜ今、SNSが大事なのか」の2つのテーマから、当所LINCプロジェクトの企画にて、開催。



「クリエイティブ
コンテンツ活用塾」
開催！

高砂商工会議所 建設部会、金融・理財部会合同事業

万博をはじめとする大型プロジェクトの現状

～夢洲から生まれるイノベーション～ が開催されました

令和5年3月3日(金)、高砂商工会議所の建設部会、金融・理財部会合同事業の一環として、株式会社三井住友銀行 関西成長戦略室室長の林俊武氏にご登壇いただき、講演会を開催いたしました。今回、コロナ禍ということもあり、高砂商工会議所では会場とオンライン（Zoom）での開催となりました。当日は、13のパソコン・タブレットから視聴がされたほか、会場では、14名の方がご参加されました。

講師の林氏より、2025年に開催されます関西万博・大阪IRなどの大型プロジェクトを取り巻く各種課題から、関西経済の持続的な成長へと繋がるお話しをしていただき、アフターコロナに向けての前向きな講演会となりました。

セミナーでは、グループワークの時間もあり、参加者同士で意見交換をする等、交流の場も持つことができ、参加者の方から楽しく学べることができたことと喜びの声をいただきました。



3月30日(水)、当所大会議室において、自社の自慢の商品やサービスを全国にPRするとともに新規顧客の獲得を図ることを目的に「ふるさと納税」を活用した販路開拓セミナーを開催し、24名に参加いただきました。

講師には、楽天グループ(株) 地域創生事業 ふるさと納税事業部 上川 駿氏をお招きし、ふるさと納税の現状や今後の動向の他、他地域の事例も交えながら、自社商品・サービスが選ばれるコツをお話しいただきました。

また上川氏のお話の後は、高砂市シニアプロモーション室並びに(一社)高砂市観光交流ビューローのふるさと納税担当の方にもお越しいただき、返礼品の採用条件や登録申請手続きについて説明いただきました。

商業部会
「ふるさと納税」を活用した
販路開拓セミナー開催！

～給与所得の源泉納付相談ご案内～

時下益々ご清祥とお慶び申し上げます。そろそろ従業員（専従者を含む）の給与所得の上期源泉納付の時期となりました。当所では、下記のとおり相談日を設けておりますので、ご案内申し上げます。

- 日 時** 令和5年7月3日(月)～10日(月) 午前9時30分～午後4時
場 所 高砂商工会議所
持参書類 ① 個人別所得税源泉徴収簿
 ② 納付書（税務署発行分）

新入社員研修講座～新入社員フォローアップ研修～

本講座では、入社から今日までを振り返り仕事への取り組みや成果の上がる仕事の進め方等、生産性を高めるための考え方を学びます。

- 【日 時】** 令和5年9月6日(水) 9:30～16:30
【場 所】 生石研修センター
【定 員】 30名（先着順）
【受講料】 会員：2,000円、非会員：4,000円（昼食代を含む）
【研修内容】
 1. これまでを振り返り更なる成長を目指そう
 2. 仕事を遂行するためのセルフマネジメント
 3. 成果の上がる仕事の進め方と周囲と連携を図るコミュニケーション
 4. さらなるステージを目指して
【講 師】 桑田 朋美 氏



QRコードより
お申し込みください！

小規模事業者のための
融資制度のご案内

小規模事業者経営改善貸付
無担保・無保証人

マルケイ

事業の発展を図っていただくため、当商工会議所の推薦を受けた小規模事業者の方がご利用いただけます。

融資限度額 2,000万円以内

金 利 年 1.09%

(令和5年6月1日現在)

期 間 運転資金7年以内
設備資金10年以内

ご利用できる方

◎ 高砂市内で1年以上引き続き事業を行い、商工会議所の経営指導を6ヶ月以上受けている方

◎ 従業員が20人以下（商業・サービス業の場合は5人以下）の法人・個人事業主の方

◎ その他業種要件・納税要件等がありますので、くわしくは高砂商工会議所中小企業振興部まで、お問い合わせください。

☎ 079-443-10500

※新型コロナウイルス感染症の影響により最近1か月の売上高または過去6か月（最近1か月を含みます）の平均売上高が前5年のいずれかの年の同期と比較して5%以上減少している方は、別枠で低利率の融資がございますので、ご相談ください。

無料専門相談のご案内

税務相談

毎月第2木曜日 13時～15時
税理士 松重 弘先生

法律相談

毎月第4木曜日 13時～15時
弁護士 塩崎 篤史先生

特許相談

奇数月第3木曜日 14時～16時
一般社団法人兵庫県発明協会
※あらかじめご相談内容をお知らせください。

健康相談

毎月第2火曜日 13時30分～15時
加古川地域産業保健センター

働き方改革相談

毎月第4火曜日 13時～16時
兵庫働き方改革推進支援センター

※事前申込が必要です。

※相談日は、専門相談員の都合により、変更する場合がありますので、お問い合わせください。

◎ 申込・問合せ先

高砂商工会議所中小企業振興部
☎ 079-443-0500

PORTO TAKASAGO

PORTO TAKASAGO (ポルト高砂) は、高砂商工会議所が運営する事業所PR・求人・業務改善機能が一体となった会員事業所様限定のサイトです。

高砂市で働きたいと考えている求職者に向けて、事業所が自ら魅力や採用情報を発信することができます。また、登録者様に発行されるマイページでは、オンラインを活用した業務改善ツールをお使い頂けます。

登録は無料です。ぜひご利用ください！



QRコードより
お申し込みください！

【中小企業・小規模事業者インボイス相談受付窓口】(中小企業庁補助事業)のご案内

平素から、当所事業活動につきまして、ご支援・ご協力を賜り誠にありがとうございます。

本年10月に開始が予定されているインボイス制度について、免税事業者の皆様からの様々な問合せに対応するため、中小企業庁の補助事業で標記受付窓口が設置されておりますのでご案内いたします。

同受付窓口では、免税事業者の皆様インボイス制度導入に関する様々なお悩みに応じて、税理士とのオンライン無料相談や、各種相談先をご案内しております。

詳細については、以下の電話窓口にお問合せいただくか、ホームページをご参照ください。

【中小企業・小規模事業者インボイス相談受付窓口】

<電話窓口(受付時間 9:00~17:00、土日・祝日は除く)>

TEL : 0570-028-045(ナビダイヤル)、045-330-1365(一般電話)

<ホームページ>

<https://chusho-invoice.jp/>

高砂商工会議所展示コーナー出展者募集

高砂商工会議所の展示ブースの一角に、有料で貸し出す小さな展示コーナーができました。市内の事業者を中心に、多くの方が訪れる高砂商工会議所。そこに商品を展示することで、新たな取引のキッカケ作りとして利用してみませんか?ご興味がおございましたら、お気軽にお問い合わせください。



【展示スペースの大きさ】
縦:約43cm 横:約43cm 奥行き:45cm

料金：2,000円/月(税込)

【お問い合わせ先】高砂商工会議所 総務課 tel: 079-443-0500

新入職員の紹介

◇高砂商工会議所

事務部業務課

天野 まい



2023年4月に入所いたしました、天野と申します。

多く、ご迷惑をおかけすることもありますが、慣れないこともまだうかと存じますが、これからよろしく
お願いいたします。

クイズコーナー

なびつま269号で掲載されている記事をもとに、クイズを出題!

全問正解者の中から抽選で1名の方に「3,000円分のクオカード」をプレゼント致します!

Q1 『会員インタビュー』のコーナーより、前田社長がモットーにされている言葉は?

Q2 『私のお気に入りの店』のコーナーより、ママの坂本さんが趣味で続けられている事とは?

前回(268号)の答え: Q1 機動戦士ガンダム Q2 つかもう新しい風! 進もう未来へ!

ハガキまたはメールに①クイズの答え②郵便番号③住所④氏名⑤「なびつま」の感想をお書き添えの上、右記まで送付ください。正解者の中から抽選で1名の方に「3,000円分のクオカード」をプレゼント致します。

なお当選は賞品の発送をもって発表とかえさせていただきます。

応募締切 2023年8月31日まで(当日消印有効)

送付先 〒676-8558

高砂市高砂町北本町1104

高砂商工会議所 総務課

E-mail takasho@takasago-cci.or.jp



Men's
Curves
The power to amaze yourself.®

メンズ・カーブス

アイモール高砂

モリスグループ MORIS

自分のペースでできる ちょうどいいスポーツジム



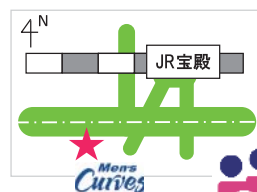
お腹まわり

体重

体力・足腰

ひざ・血圧

1回30分
予約不要
丁寧なサポート



無料体験受付中！

電話 079-431-8801

企業発展のために！！

“地元を愛し” “地元で生きる”

高砂金融会(順不同)

三井住友銀行高砂支店

高砂市高砂町浜田町2-3-5
TEL (079) 442-2681

西兵庫信用金庫高砂支店

高砂市荒井町御旅2丁目10-2
TEL (079) 443-1313

みなと銀行高砂支店

高砂市荒井町中新町8-18
TEL (079) 443-4301

日新信用金庫宝殿支店

高砂市神爪1丁目10-2
TEL (079) 432-8711

兵庫信用金庫高砂支店

高砂市伊保港町1丁目8-1
TEL (079) 448-6001

TOYOBO

Beyond Horizons

東洋紡エムシー株式会社 高砂工場

〒676-0082 高砂市曾根町 2900 番地

TEL. 079 (447) 7160 FAX. 079(447)7179



カネカは、考える。
プラゴミが海を汚すなら
海中で生分解できないか。



カネカ生分解性バイオポリマー
Green Planet®

カガクで
ネガイを
カナエル会社

KANEKA

株式会社 カネカ

兵庫県の中小企業をしっかりと守る共済制度

火災共済

事業物件に地震の補償をセットできる火災共済*

自動車共済

24時間365日の事故受付・安心の事故対応



ひょうご共済

兵庫県共済協同組合

ひょうご共済

検索

※火災共済への地震補償のセットには一定の条件がございます。

ひょうご共済の共済制度に関するお問い合わせは
高砂商工会議所へ TEL 079-443-0500